

各位

会社名 FDK株式会社
 代表者名 代表取締役社長 長野 良
 (コード: 6955、東証第2部)
 問合せ先 ビジネス推進統括部長 渡辺 伸之
 (TEL. 03-5715-7400)

転進支援制度の実施およびその実施に伴う特別損失の発生ならびに 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において転進支援制度の実施を決議いたしました。また、その実施に伴ない特別損失が発生する見込みとなり、併せて2019年4月26日に開示した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 転進支援制度の実施

当社グループは、事業構造改革を推し進める施策として、電子事業の一部の事業譲渡や連結子会社の清算開始、持分法適用関連会社の持分譲渡などを行なってまいりました。

また、本日開示いたしました2020年度をスタート年度とする中期事業計画「R1」にて構造改革/事業変更による現行ビジネスの安定化と利益ある成長の確立を方針の一つに掲げております。当社グループが「Smart Energy Partner」として、先進技術を結集し、お客様に安心して効率的に、電気エネルギーを活用いただく」という新しい経営ビジョンのもと、さらなる経営リソースの効率化、電子事業の事業価値向上、次世代電池をはじめとする新事業への投資推進の為には、事業規模に見合った人員の最適化により財務体質の強化を優先すべき、との判断に至りました。これに伴ない、転進支援制度の実施にもとづく人員削減を実施し、転進希望の対象者には、新たな進路機会を提供し、今後のキャリア形成実現に向け最大限の援助と支援を行ないます。当該施策の概要は次のとおりです。

(1) 転進支援制度の募集人数:

250名程度

(2) 転進支援制度の対象者:

45歳以上の当社従業員(当社グループ会社およびその他へ出向中の者を含む)

(3) 募集期間:

2019年12月10日～12月17日

(4) 退職予定日

2020年1月31日

(5) その他

- ・退職者には、退職一時金に加え、特別加算金を支給する。
- ・退職者本人が希望する場合、外部再就職支援会社の支援を行なう。

2. 特別損失の発生

2020年3月期連結会計年度において、前項の転進支援制度に募集人数どおりの応募があった場合、特別損失として約17億円が生じる見込みです。

3. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	800	500	△700	△23.88
今回修正予想(B)	60,000	700	500	△2,000	△57.96
増減額(B-A)	△5,000	△100	0	△1,300	
増減率(%)	△7.7	△12.5	0.0	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	72,113	823	718	△290	△9.91

4. 修正の理由

電池事業における国内外の市販用途向けニッケル水素電池とアルカリ乾電池や電子事業における大型液晶用途向け液晶ディスプレイ用信号処理モジュールおよび半導体製造装置用途向けスイッチング電源など、売上高が想定以上に減少していることに加え、前述のとおり転進支援制度の実施に伴う特別損失が生じる見込みとなったため。

(注意事項)

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後様々な要因により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

以 上